

補償コシ

 ニセキ
株式会社 新日

補償ニニコニ

□三重営業所 / 〒510-0305 三重県安芸郡河芸町中別保2308番地5 TEL 059-244-0206 FAX 059-244-0205

小澤 美吉



平成13年度の
受注業務を振り返って

件について多くして功なし」といった感がありました。

さらに、平成12年度以前に調査済みの建物の再積算業務（単価修正）については、算定方法の変更に合わせては、従前の図面や調査書は全く使用できません。新規の調査に匹敵する程の手間がかかってしまうのが実情です。

従って、実のところ従来からの再積算業務歩掛では対応できず、とても利益を計上するとはできません。

このことは、弊社に限らず、多くの建設会社にと、木造建物の新要領は、全国統一というものの、平成13年4月に実施した地区は中部、北陸、東北地区で関東は平成13年10月から実施。他の地区は平成14年度からの実施ということですが、他に先駆けることは必ずしもありません。むしろ、非常に厳しいことではないでしょうか。そのため平成13年度、補償コンサルは木造建物の新算定と再積算に終始した感があり、弊社もその例外ではありませんでした。

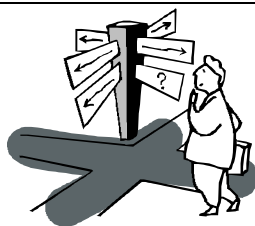
平成14年度以降については、

品質管理 と補償

品質管理とは、「経営者が公式に表明した品質に関する組織の意図」としています。	ものを作ろうなどと思っている人は一人もいません。しかし、顧客の手に渡った成果品が満足できるもので無かったら、会社にとつての信用も無くなり、結局は仕事が無くなってしまう。
具体的には、新日では品質方針を「顧客の満足度を高める為に、迅速、丁寧い、確実に業務を遂行する」として掲げ、品質の管理を行っています。つまり、お客様の満足度を得られる成果品が良いためであり、品質管理上の最も大切な要素に	これらのことから、品質管理をしたうえでの、日常業務を進行させることとがとても重要になってきます。
	そのために新日では、



でも、我々補償コンサルタントにとって面白い材料はなかなか見いだすことは出ません。ところが我々が悩んでいるところと覚悟しています。業務の性格こそ大きく変わっていくと思えますが、日本の国土がある限り我々の業務が無くなるとは思いません。今、小さな灯りかもしれないが、その灯りに向かって進んでいこうと考えています。(M・A)



たのは小学校の下級生の頃であるが、「マル」と云ふ発音は幼稚園で「白地に赤く 日の九染めては ああ美しや 日本旗は」の歌で耳にした。これは名詞形であるが、形容詞形では「出た出た月が丸い丸い真ん丸い 盆のような月が」の童謡で接したと思われる。

筆を持つ習字（昔は書方と云ふ授業）は片仮名のノメクタから始めるのであったが、良く書けた字には先生が朱筆で二重丸をつけて下さるのがとても嬉しく、また励みにもなった。この場合の丸は円形の輪であるが、一般には丸は円形または球形のまるい形ものを云ふ。その他、欠けた所のない全体、全部、完全を指す場合がある。即ち、丸のまま、丸ごと、丸丸



は行の仮名文字の右肩に付ける半濁点、文章の中の伏せ字、罰点の×印に對して正解の場合などに用いられる。

形容詞的な接頭語として使われる場合、「丸焼け」と「丸焼け」とでは「丸」の意味が異なる。即ち前者は残らず焼失した全焼の如く、全部または完全を意味する場合であつて、丸三年、丸儲け、丸坊主、丸抱え、丸見え、丸本などはその例である。後者は芋など何等手を加えずそのまま焼く場合であつて、丸漬け、丸呑みなどはその類である。丸暗記は前者の如く全部を暗記するを示す場合もあり、時には内容を少しも理解せずにそのまま覚え込む後者を意味することもあるようである。

の日吉丸のように幼名に附してあることは周知と思ふ。

大きくなつて常陸丸、氷川丸のように船名に丸が附くことを知つた。

(因みに戦前の軍艦は戦艦には陸奥、長門のように昔の国名の名を、巡洋艦には足柄、比叡のように山の名を附していた) 神戸で育つた私は港に行つて外国航路の船に接するのが楽しがつたが、昭和の初期、ブラジルへの移民を乗せて出航するブラジル丸から故国の見納めと合掌する老人の姿は強烈な印象である、また神戸高等商船学校の練習船進徳丸は高いマストの帆船であり、そのスマートで優美な姿は多感な夢を抱かされるものであつた。

村雨丸、蜘蛛切丸と云

頭髮を落として剃り上げ、恭順の意を示す場合もあるが、自動詞の「丸くなる」は角がなくなることと、「穏やかになること」を指し、「丸く納める」は喧嘩などを円満解決に導くことである。

以上、丸なる字の訓詁讀みの場合について思いにくまを列挙したが、音読みのかん(ゲン)となる丸い、粒状としての飲み薬の救命丸、正露丸などの丸薬、鉄砲の銃弾、散弾である。陸上競技の砲丸や大砲の弾丸となると手に負えない。

丸には関係がないが、マルなる発音を有するフランスのマルセイユには憧れがあるが、マルクス主義は御免被りたい。

何々。(M・K生)

などと思われる。

また、本丸、三の丸、丸の内などのように城郭の内部を示す場合、暗に金銭を意味する場合もあるが、記号としての〇印は文章の切れ目の句点、

例として、童謡「京の五条の橋の上」に出て来る義経の幼名牛若丸の丸は麻呂の転じたものと共に、本能寺で信長と関く討死したした森蘭丸、秀吉

接尾語として使われるふのは名前に丸の字を附して特別の名前で称するのを講談などで見、珍しい例と感心した。

動詞的に使う他動詞の「丸める」丸を思うようにに操り丸め込むこと。

今までの管理チェック体制に加え、全社的に日常の業務管理体制を目で見える形でフロー化した。教科書に書いてあるものでない本当に自分たちがいともしてしている業務をわかりやすく簡潔にしています。その結果をISOとして構築し、日々変化し続ける業務に対し顧客の要求に対し柔軟にハンドルの切り返し、向上しよい品質管理ができるようにしています。

その一つを紹介しますと、事前に業務を受注する際、業務受注検討書により業務の抱えている問題やその特性、要求事項の洗い出しを担当部署の洗い出し、営業、技術者も含めた業務横断的な検討を重ねた上で受注す

るようにしています。

このように、業務を直接こなす技術者だけでなく、営業、総務、全ての社員一丸となって、自分たちの作っているものに、自分たちの品質管理の徹底を、しなくては、いけません。私たちは、その意識を持ち、業務を遂行しています。

アフターサービスの徹底

新日では、成果品を納品してからのアフターサービスをして、大切にしています。得てして、業界では成果品を納品した時点で業務は終わったと思われがちです。またそう考えられている人もいます。

しかし、起業者の方々は、その成果によって事

直接または間接的に顧客情報を収集し、日々日常業務の改善に心がけています。

成果品に対する問題点やクレームはあつてはいませんが、そのものが直接我々に届かないのでは改善の余地がありません。新日では納品後、営業、関係技術者が直接出

D o : 求を課へ要求にあつたものを計画する。

D o : 品質にあつたものを報告書として作成する。

C h e c k : 報告書をお届けしその後の動向をお聞きする。

A c t i o n : 改善点があれば即行い、後の業務改善をする。

くその都度、事象に応じ、
しまった管理体制ではない
今までの体制を切り捨て
るだけの、勇気とスピ
ドを持ち、なにかがCS
（顧客満足）にどうとて一
番大切であるかという視
点に立つて今後とも取り
組んでいきたいと思いま
す。（K・I）

業用地の取得などにおいて、各権利者と交渉を重ねて取得しなければなりません。

このことからわかるように調査報告書と意図納品してからが本当の意図での業務になってくるのではないのでしょうか。

新日においては、自分たちの作成した成果が、どのように使われ、その後のようになったか、後述のように同僚、先輩、後輩とよく話し合

向き、その同行を伺い情報の収集をしています。そのなかで関係者との話し合いがうまく進み、契約ができたときはとてもうれしく思います。

ISOの上で顧客要求事項としてPDCAサイクル（デミングサイクル）などと呼ばれ品質管理の徹底がうたわれています。

Plan……発注者の要

このようにデミングサイクルを、回すことによって、品質管理の徹底と改善を行っております。日々の業務の中で、ISOを機軸として品質管理を行い、一つ一つの事柄に対して、顧客が満足をしていただけるようなシステムを設けており、取り組まなければいけません。また、顧客の要求に対して、決まっております。

直接または間接的に顧客情報を収集し、日々日常業務の改善に心がけています。

成果品に対する問題点やクレームはあつてはいませんが、そのものが直接我々に届かないのでは改善の余地がありません。新日では納品後、営業、関係技術者が直接出

D o : 求を課へ要求にあつたものを計画する。

D o : 品質にあつたものを報告書として作成する。

C h e c k : 報告書をお届けしその後の動向をお聞きする。

A c t i o n : 改善点があれば即行い、後の業務改善をする。

くその都度、事象に応じ、
しまった管理体制ではない
今までの体制を切り捨て
るだけの、勇気とスピ
ドを持ち、なにかがCS
（顧客満足）にどうとて一
番大切であるかという視
点に立つて今後とも取り
組んでいきたいと思いま
す。（K・I）

造船所

「造船所」に聞くと、
 さんは何を予想されるで
 しょうか？私は「ドツ
 ク」なるものが直ぐに頭
 に思い浮かびます。担当
 を命ぜられてからは、あ
 の大きな船を支える船台
 は？クレーンは？運良く
 進水式が見えれば？など
 と、調査前はワクワクド
 キドキです。

事前にインターネット等に対象となる会社の概要や船体建造の工程などを自分なりに事前に調べ、接撈に向かいます。接撈に向う会社が近付くにつれ、大きなクレーンがあらうこちらに見えてきます。ご存知のように造船所は一社だけでなく、数社がひしめき合っており、ドックに近づくにつれて接撈を兼ねた合入せを行いました。事前に調べたものを小出ししながら打合せを進行させ、信頼感を深めるのは私の手段の一つです。

船の建造工程は

- ① 設計（コンピュータによる図面化）
- ② 起工（卓上から船台作業）
- ③ 切断（NCによる合理的な切断加工）
- ④ ブロック組立（無数の部材の曲げ加工及び溶接加工）

⑤	搭載（大型クレーン及び工作機械による組立）
⑥	進水（紙吹雪の中ゆつくりと海上へ）
⑦	模擬（内部の徹底的な調査）
⑧	海上試運転（海上での実践的な運転）
⑨	引渡し（施主への引渡し）

であり、聞くとここに依れば対象となる調査先は③切断と④ブロック加工を行う工場で「ドック」とは⑤搭載を行うところと説明を頂きました。それでもきつと、大きな部材を加工するため、大型クレーンぐらいはあるだろうと想像し、調査対象施設に案内されました。そこは海に程近く長辺が50mを超えるスレーブ置き工場。外部にも内部にも10t吊クレーンが存在し、大型の油圧プレス、NC切断機、ベルト

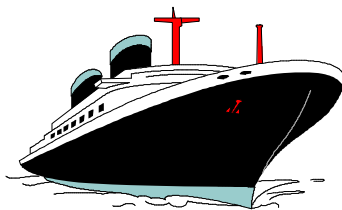
コンベアなどの大型機械が生産工程に沿って配置されています。また切断機下部には鉄粉の集塵装置が設置され、従業員に対する環境上の配慮も行われています。

調査当日、建物を調査する者、機械及び配管設備を調査する者、空調設備を調査する者、電気設備調査する者等に分担し調査を進めます。調査を行っていると、「ここは鉄工所?」と感じてきます。NC切断機がコンベアと繋がついています。ただで、残りは人の手で作業が進められています。溶接設備、油圧プレス、切断機、走行クレーンなど、どれも大型になっています。ただで、調査自体に混乱を招くこともなく順調に進められました。

結局今回の対象物件は「造船所」とは言え町工場の鉄工所が大きくなった。

ただでけ拍子抜けしたところもありす。しかも、部材の曲げ加工工において、はクレーンとプレス機を巧みに使って、指揮者の合図に従い、直線の鉄板が見る間に曲面状に加工されていきます。機械化が進んだ今日といえ、その技術とスキルには改めて脱帽しました。

(Ｔ・Ｉ)



水に纏わる
四方山話
act 2

流れる（その1）

古い話ですが田端義男が好きで、彼の歌った「大利根月夜」という演歌を時折口ずさむことがありました。田端義男の歌は海や川を題材に人の世のへかなさと浮き世に勝てなかつた人生を歌つたものが多いですね。「かへり船」「玄海ブルー」実は初めて社会人となつた時、名古屋から千歳、奈良原市に２ヶ月程出張しました。測量業務で利根川近くの現場で、今でもおぼろげにその時のこ

ただ夢中で皆について行っただけでした。

そして何よりも印象的であるこの地があのかの「天保水滸伝」の平手造酒の大利根河原そのもののであったことでした。

紀州の浪人で笹川繁蔵の客人で義理と人情にかられ、大利根河原の決闘に加わり、最期をとげたその平手造酒の哀れを歌ったのが、田端義男の「大利根月夜」です。

今でも現場の為の出張は、新しい発見があり、多少心躍るものがありますが、その時は何かあの

とを憶えています。勿論

歌の文句の「あれを御覧と指す方に、利根の流れをながれ月」が、この目で見ることが出来るような感激がありました。さて、この「ながれ月」というながれですが、流れには何かと面白く使い方があります。

昔は宴会で目上の人からお流れ頂戴し、流れ解散となると決まって麻雀をやりました。大きな手作りばかりして、流れることが多かった。勉強にも身が入らず生活が怠惰に流れ、金に困って質屋に通うがいつも質流れ。とうとう変な噂が流れて居づらくなってその街を流れて行った流れ者。なんやこんやで30年の歳日ながれた。……な具合です。

さて前回に「水五則」を紹介したので今回には「土の五徳」を。

「土の五徳」

- 一・土は凡ての物に生命を与える
- 一・土は凡ての物に力を与える
- 一・土は凡ての物をよみがえらせる
- 一・土は凡ての物を清浄にする
- 一・土は凡ての物に平素である



この土の五徳は水と置き換えても、ほぼ意味が通じます。(Y・W)

一土の五徳

一、土は凡ての物に生命を与える
 一、土は凡ての物に力を与える
 一、土は凡ての物をよみみかえらせる
 一、土は凡ての物を清浄にする
 一、土は凡ての物に平素である

この土の五徳は水と置か換えても、ほぼ意味が通じます。

(Y・W)

とうとうでしまつた。実は老眼が40歳にして早々にでてしまつた。もしかして直るのではななにかと思つていたが、我慢できなくなつて眼鏡（老眼鏡）を作つてしまつた。

元々視力は両眼ともに1.5を維持しており、遠くは良く見えるのだ。したがつて、これまで眼鏡がかったことがなく、眼鏡の不便さを知つた。現在も車の運転に眼鏡は必要ない。新聞は読めるし、

パソコンも不自由しないし、図面もCADで作成するようになって倍率を調整すれば大丈夫。だから普段の生活では眼鏡の世話になることがない。自覚症状がでたのは川で釣りをしているときのこと。突然、釣り針に糸が通せなくなった。細い糸が見えなくなってしまうのだ。私はフライ・フィッシングなる遊びを趣味としている。これに糸を使う釣り針は丸い環が通っていて、これに糸を通さなければならぬ。又、1 cmに満たない釣り針に鳥の羽や動物の毛を糸で巻いて毛針を作るのだが、これが見えなくなった。うまく作れなかったのだ。川で釣っている時はよく見えるのだが…。

しかし、補償の仕事を
していく上では肝心な面
面が読めない。線が何本
引いてあるのかわからな
い時がある。図示された
文字や数字が読めない。
又、営業補償を算定する
のに欠かれない測量元の
帳が読めない。総量図の
座標値が読めない。住宅
地図の小さい文字が読め
ない。そして何より今年
度の「標準単価表」が読
めない。特に建物と工作
物と立竹木。構成が変わ
ったこともあるけれど随
分小さな文字になってし
まった。

かくして私は眼鏡（老
眼鏡）を持ち歩くように
なったが、よく忘れるの
が仕事が出来なくなっ
てしまった。打合せの
時もメモが取れない。

道路地図が読めない。
名刺の電話番号が見づら
い。携帯電話のメー
ルが読めない。又、
麻雀で「二萬」と「三萬」が目
づらいのはまだ我慢し
よう。釣りの時はあ
ちからを探し回って
便利なお道具を揃え
て何とかならない
そうだ。でも、「標準
価表」が読めない
と全く仕事になら
ない。

みなさんは「標準
価表」の文字が読
めますか？

(H・K)

An illustration of a pair of round-rimmed glasses with thin frames, resting on a light green, textured surface. Below the glasses is a fountain pen with a silver-colored barrel and a dark nib. The entire illustration is enclosed within a thin black rectangular border.

『年度末における有休』

ご存じの通り年度末と言えば、スキー（最近ではボード）シーズン真っ盛り。

街には、妙に4WD車が多く見られ、週末ともなるとスタッドレスを履き、キャリアに板を積んだ車をたくさん見る。スキーには行きたいものの、この業界の宿命でこの時期は仕事に追われ毎日の帰りは遅く、休日出勤も非常に多くなる時期でもある。

わが家ではこの時期、家に帰れば妻と子供が、

言本音

『年度末における有休』

「くんだって。いいよねえー」。「いいねえー」。「いいいなあー」などと一杯飲んでいる横で聞こえたり寝ている横で聞こえたりして言うので、仕事の状態を考えればよがしに言うのも聞こえる。――「何を言っとるんだ。」となるが、家族をないがしろにするわけにもいかないので、毎年、金土日の3日程度で年に一度のスキに出掛けることとなる。

しかし、会社ではある種の緊迫した空気が漂っているわけであり、なか

る。）、何となく遠回しに「まあ、残業、残業で効率も悪くなるし、今度の土日は休むか」などと言いつつ、ぼそぼそと同じ仕事をしているスタッフにだけこっそり話すことになる。行っただけで土産の一つでもと考えるが、最近ではこの土産も休日出勤している人間の心を逆なでするような「スキー」に行つて来ました！」と言うようなものが沢山あり、うなもたに愚かな私はついついまたこれを買つ

しかし私は、毎年くだけることなく、この行く前と行った後の難関をくぐり抜け、今年も密かに計画を練る今日この頃です。(K・K)

末。今年度は新要領に始まり、新要領で一年が終わろうとしています。

「習うより、慣れよ」とはよく言ったもので、弊社でも数をこなした者ばかりで様々な問題も見えてきていますし、起業者の方々へ提案もできるようです。

また、今年度は補償業務に関する研修の講師を5件引き受けさせていただき、5人が揃って、良いた勉強ができたと思んでいます。

(H・K)



後編 集記
